

7月 茶道教室

4回目の茶道教室では『自服』を学びました。自服とは、自分で点てたお抹茶をいただくことです。点てる時に「おいしくなあれ」と心の中で気持ちを込めて点てます。また、点てる際の手の添え方や茶碗の持ち方、茶釜の使い方など、細かな部分も教えていただきました。茶釜でお抹茶を点てる音を耳で感じながら心を込めて、真剣な表情で茶釜を上下に動かしていました。今回のお菓子は『鈴カステラ』です。懐紙にそーっと『鈴カステラ』をとると嬉しそうに「あまくておいしい～」と言いながら食べていました。

生花にも興味がでてきた子ども達は「このおはな、みたことある!」「しってる!」と花を愛でながら話す姿もありました。茶道教室を通して、物を大切にする心や、おもてなしの心、綺麗なものを見て綺麗と感じる心を育てています。心を穏やかに過ごすことを大切に取組んでいきます。



お点前の方法を教えてもらいました



難しい・・・

お先に頂戴いたします



お茶頂戴いたします



甘い! 美味しい!!



懐紙の使い方を確認しています

抹茶の点てる音を耳で感じています

